

身体に障害がある人・ない人：日本とアメリカにおける障害がある人に対する認識の研究

ケテリング・ローラ
27日3月2020年

研究質問

- **研究の質問一：アメリカ人と日本人の障害がある人に対する見解はどのようなものか**
- **研究の質問二：現在障害者が利用可能な設備や施設についてどの程度理解しているか**

研究の重要性 - ローラ

- 障害の承知が大事だと思う
- 障害について人々は自由に話すことができるセーフスペースを促進したい
- 留学する時、留学生のためのカウンセリングはよく提供されなかった

調査の質問の一部

- 下記の中で障害を持っている人を知っていますか。
- あなたの周りで障害を持っている人はいますか。
- うつ病や不安障害(不安症)や躁うつ病などの精神病は障害だと思いますか。
- あなたの大学は障害がある人に十分な対応をしていると思いますか。
- あなたの大学は障害がある人のための対応を提供するために十分な資金を割り当てていると思いますか。
- 障害がある人との交流方法をよりよく理解するために、あなたの地域・コミュニティではワークショップやセミナーが必要だと思いますか。

調査方法

-参加者

-大学生人

• 日本人31名

• アメリカ人32名

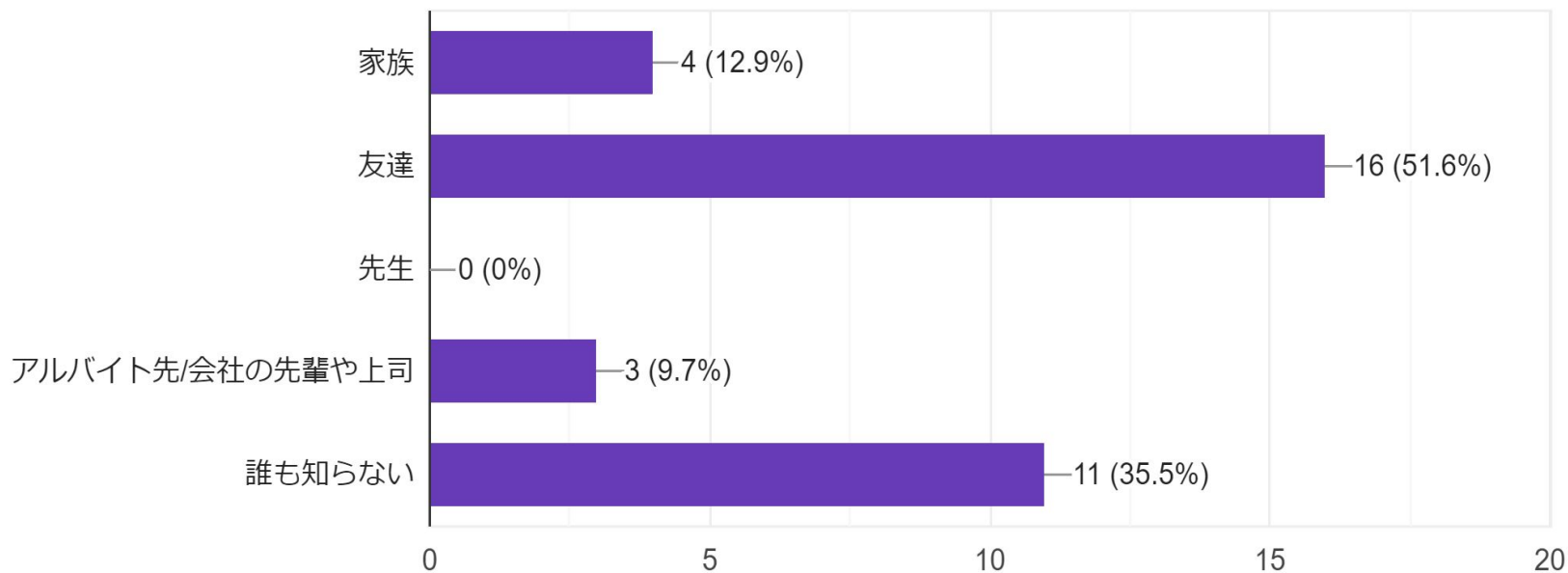
•研究調査

- オンラインによるアンケート 調査(グーグルフォーム)

- 英語によるアンケート ○ 日本語によるアンケート

下記の中で障害を持っている人を知っていますか。該当するものを全て選んでください。

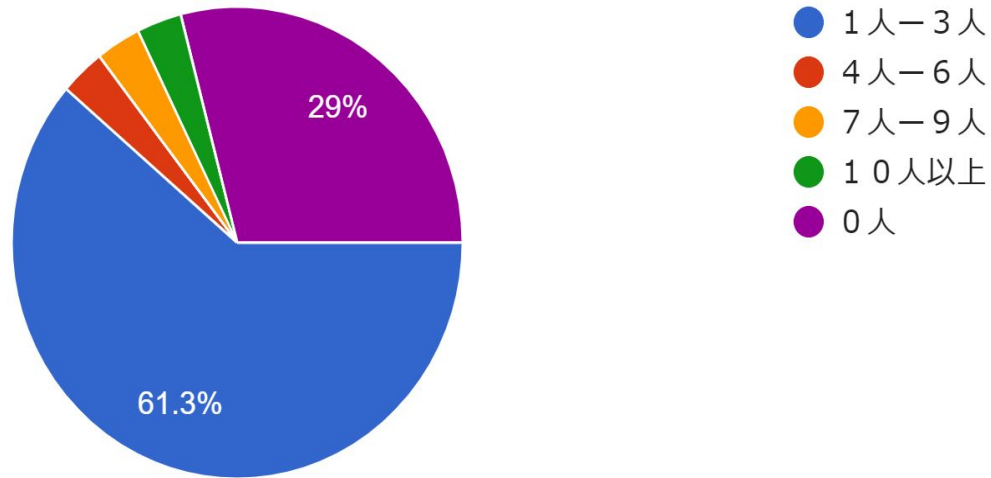
31 responses



一番選択は「友達」、二番選択は「誰も知らない」と答えた

あなたの周りで障害を持っている人はいますか。

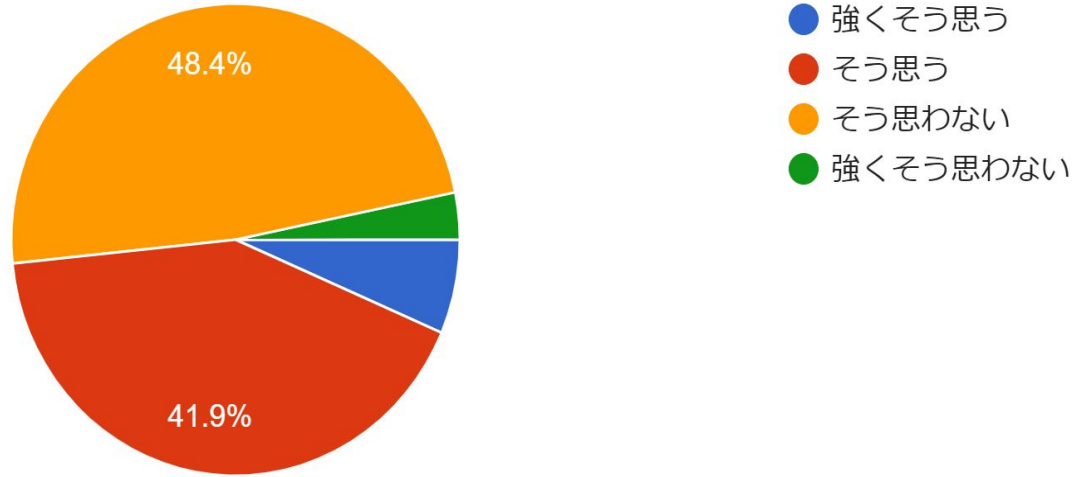
31 responses



回答者によると、1~3人しか知らないか、誰も知らない

うつ病や不安障害（不安症）や躁うつ病などの精神病は障害だと思いますか。

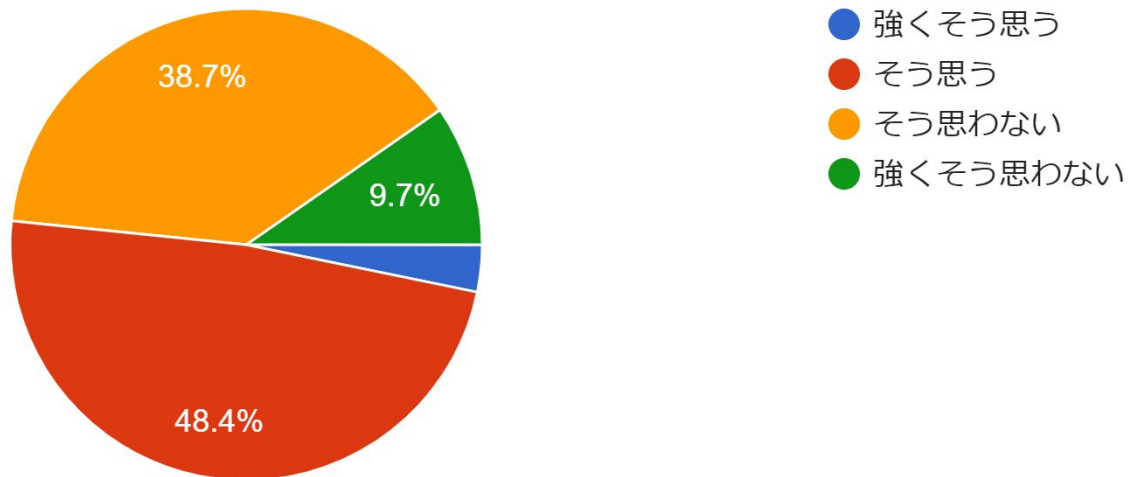
31 responses



半分以上の人は精神病は障害だと思わない

あなたの大学は障害がある人に十分な対応をしていると思いますか。

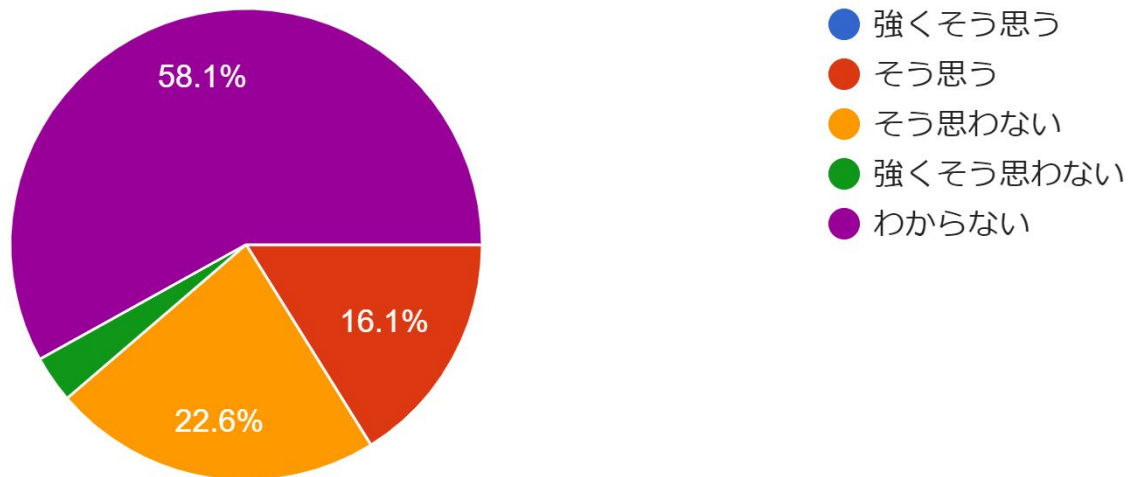
31 responses



45%の以上は十分な対応をしていると思わない

あなたの大学は障害がある人のための対応を提供す...めに十分な資金を割り当てていると思いますか。

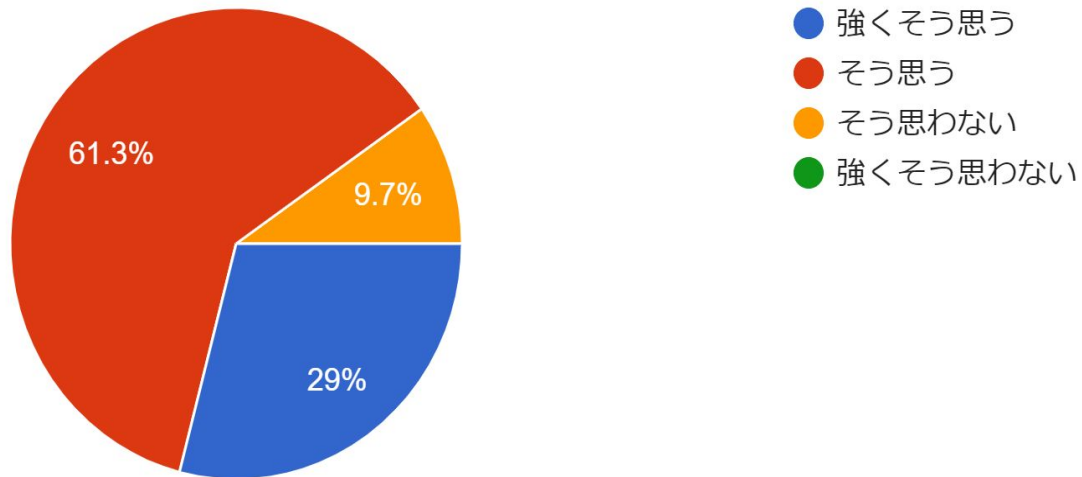
31 responses



約60%の回答者は「わからない」と答えた

障害がある人との交流方法をよりよく理解するため...ークショップやセミナーが必要だと思いませんか。

31 responses



約90%の回答者は必要だと思うと答えた

ありがとうございます！